

オーナーさまのコラム

「食のことわざ物語」

第2話 ^{アツモノ}羹に懲りて膾^{ナマス}を吹く

先ず語意から始めましょう。「羹^{アツモノ}」とは、肉や野菜などを入れた熱い吸物、「膾^{ナマス}」とは魚肉や大根などを細かく刻んで、酢につけた料理(冷菜)。

ことわざの意味は「前の失敗にこりて無益(必要以上)な用心をする愚かさ」です。

料理の「うまい」、「まずい」は材料や調味料の外に、「温度」が重要な役割を担います。

温かいビール、なまぬるい刺身・・・などいただけません。茶聖の千利休の言伝えに「あったかいものはあったかく、つめたいものはつめたく」とあります。

この温かい、冷たいの温度感覚は人間の体温を基準にしているようです。この温度感覚と申しまして、暑いものが好きな人もいれば猫舌^{ネココシタ}と言わ熱いものを受け付けられない人もいて、さまざまです。

「湯豆腐の大きく揺れて煮えて来し」(晴子)

今回は「磯^{アワビ}の鮑の片思い」です

真野美容専門学校 評議員 薬剤師 内藤 良太

社員のフログ

はじめまして！

はじめまして。4月に入社しました大橋 並歩と申します。所属は梅ヶ丘店で賃貸営業をしております。

大学では、法学部に所属し、主に政治や法学について学びました。特に興味があった学問は、公共政策研究です。主に、まちづくりや教育、福祉や環境などについて学びました。

中でも、食品ロス削減に興味を持ち、卒業論文では、日本や海外の食品ロス削減について論文を書きました。

特に論文を進めていて興味深いと感じたことは、海外の食品ロスについて調べていた時、中国では飲食店で一口分ほど残すのがマナーだと思っていたのですが、2021年の食べ残しを禁止する法律ができて、食べ残しに厳しくなったことです。日本でもそのくらいの厳しさがないと食品ロスを減らしていくのは難しいと思いました。

サークル活動では、文化祭実行委員に所属していました。主に文化祭での企画・運営に携わりました。私が、担当したのは、アーティストに当日ライブをしてもらうまでの準備や運営をしました。当日ライブが成功するまでひやひやしていましたが、無事ライブが終わると達成感がありました。

実行委員をしていて特に重要だと感じたことは準備期間です。準備不足だと当日に不備が出てきてしまいます。入社して約半年ですが、賃貸営業でも準備することが大切だと感じます。お客様に物件をご提案する際には、もちろんその物件のことを知らないでご提案できませんし、おすすめることもできません。物件の下見をしたり、毎日新しい物件がないか、チェックすることが本当に大切だと思いました。

まだまだ未熟ではありますが、賃貸営業をする際には準備をしっかりと、お客様に寄り添ったご案内ができるように頑張りますのでこれからよろしくお願いします！

梅ヶ丘店 大橋 並歩

税務 困ったこと 相談 (無料) !!

懇切丁寧にわかり易く実益を目指して。
お気軽に信和不動産までご相談下さい。

社長 小林幸孝(上級相続アドバイザー)

地域生活情報誌
Vol. 174
2022



創業70周年



～私達の喜びはお客様の笑顔です～

信和不動産株式会社

お部屋探しは 信和のホームページで！▼

<https://www.0007.co.jp>

facebook も更新中▼

<http://www.facebook.com/shinwafudosan>

皆様の多様なニーズに即応します。



東松原本店 (井の頭線東松原駅前)

世田谷区松原 5-2-3 信和ビル1階

TEL (03) 3323-0521 / TEL (03) 3323-0525(売買部直通)

梅ヶ丘店 (小田急線梅ヶ丘駅前)

世田谷区梅丘 1-24-2 佐野ビル1階/TEL (03) 3425-6145

<信和グループ>

アパマンショップ東松原店

株式会社レントネット信和

(井の頭線東松原駅前)

世田谷区松原5-57-7 第1片野ビル2階/TEL (03) 3321-2123



～ 毎週 火曜日・水曜日 定休 ～

円満相続シリーズ

幸せは気付くもの



海の中に住む魚は「海」がわからない。幸せの中に住む人は「幸せ」がわからない。幸せは「手にいれるもの」でなく「感じるもの」「気付くもの」

—小林正観さんの言葉です—

ある母親と息子がいます。小学生の息子は小児麻痺と思われる障害があります。母親が息子の手をひいて、私の事務所の前を通り近くにある養護施設のバス停まで送り、夕方には迎えにいきます。

前職のGS跡地に今の事務所があります。この親子の姿はGS時代から長年にわたり見てきました。

年月が過ぎていけば母親は歳をとり、息子も大人になります。白髪になった母親は杖をつきながら、気丈に息子の手をひき送り迎えを続けています。

ある日、すっかり老いた母親の手を不自由な身体の息子が、一生懸命ひいている姿を見て不覚にも涙が出てしまいました。

ここ数年この親子の姿は見かけません。きっと母親は亡くなり、息子はどこかの施設に入ったのだと思います。

私は昭和21年の生まれです。昭和20年代は物のない貧しい時代でした。衣服は、兄や姉のお下がりがあたりまえ、食卓も質素で玉子など病気にでもならなければ食べられません。遠足の朝、母親がそっとリュックに入れてくれた1本のバナナの味は忘れません。

いやな顔ひとつせず「物乞いのおじさん」の差し出す茶わんに、飯を盛り味噌汁をかけてあげている母親、大黒柱の父親、親の後ろ姿は子どもにとって最高の教育でした。勉強も強いられることはありません。貧しくとも心豊かな幸せな時代でした。

今の子どもはかわいそうです。やれ塾へ通え、やれ勉強をしろ、あの子に負けるな、親の欲は尽きるところを知りません。

もし、タイムマシンがあったら皆で乗ってみましょう。いじめっ子から弟を守ってくれているお兄ちゃんがいます。おいてきぼりで、ベソをかいている妹がいます。裸電球の下、笑顔で食卓をかこんでいる家族と、仲の良い兄弟姉妹の姿があります。

子どもの頃はこんなに仲が良かったんですよ。昔を思い出して感謝の気持ちと譲る心を持って相続を受け入れましょう。

もう少し時代をさかのぼってみます。額に汗し朝から晩まで野良仕事、薄暗いランプの下で遅くまで夜なべ仕事、ご先祖様の尊い姿ですよ。苦勞し残して下さった財産です。多い少ないなどと子孫が争ったら罰があたります。

お母さん、お父さんも、タイムスリップしてください。生まれた赤ちゃんを囲み、満面に笑みを浮かべている人がいます。自分たちの姿ですよ。五体満足の子供、それだけで十分のはずです。

不平不満、グチ・泣きごと、悪口・文句が言いたくなったら、「幸せの中に住む人は「幸せ」がわからない」この言葉を思い出してください。「幸せに気付かない」不幸せな自分に気付きます。

有限会社アルファ野口 代表取締役・NPO法人相続アドバイザー協議会評議員

野口 賢次

有限会社アルファ野口 TEL. 044-422-1337 FAX. 044-455-0208
〒211-0012 神奈川県川崎市中原区中丸子 538 番地メルベージュマルダ 1F

投資用一棟アパートのご紹介

アーバンコート

杉並区永福3丁目

価格改定

価格 **14,900** 万円

★オーナーチェンジ物件
★全10室中9室賃貸中

京王井の頭線【永福町】駅



徒歩5分

【西永福町】駅

徒歩6分

- 宅配BOXあり
- 全戸シャッター
- 室内洗濯機置場
- インターネット対応 (フレッツ光)



- ◆現況賃料 / [年間] 6,444,000円 表面利回り / 4.3%
- ◆満室時想定賃料 / [年間] 7,128,000円 表面利回り / 4.7%
- ◆固定資産税評価額 / 土地 83,639,610円 建物 2,927,200円 [令和4年度]
- ◆固定資産税 / 土地 219,542円 建物 49,761円

※賃貸状況は本紙面作成時点の情報です
※取引態様は一般媒介です

詳細についてのご質問はお気軽にお問合せください！！

売買部 担当:白石・津田 03-3323-0525

<http://www.0007.co.jp>

※LINEにて新着物件、地域情報等、耳より情報発信中です！ →

